

第 10 回オーストラリア多文化共生社会体験プログラム 参加者募集のお知らせ

新潟大学では、新潟大学個性化科目（自由主題）「多文化共生社会体験 in AUSTRALIA I & II（開講番号 170G3918/170G3919）」として、約 5 週間のオーストラリア短期留学プログラムを行います。本プログラムは、JTB 旅行企画・取扱にて実施されます。

1. 本プログラムの目的

- (1)海外での異文化体験 (2)英語研修

2. 募集対象者

本学の正規課程に在籍している学部生

(原則 1～2 年生を対象としますが、3～4 年生も申込み可能です。)

3. 募集人数

最大 15 名程度、最小催行人数 8 名

※応募者が 8 名を下回る場合は、催行中止の可能性があります。8 名に達しなくても実施する場合がありますが、料金の変更の可能性があります。その場合は、参加の意思を改めて確認します。

4. 研修先

クイーンズランド工科大学インターナショナルカレッジ（クイーンズランド州ブリスベン市）

Queensland University of Technology (QUT) International College

5. 日程・内容

(1)日程：平成 29 年 8 月 19 日（土）出発，9 月 23 日（土）帰国（36 日間）※予定

(2)研修内容：

① 異文化体験学習

- ・ホームステイによる異文化体験：多文化共生社会であるオーストラリアでの生活体験を目的として、5 週間の研修期間中、現地でホームステイをします。
- ・課題別インタビューレポート：特定の課題について現地の一般市民等にインタビューを実施し、それをレポートにまとめます。

② 英語研修

8 月 21 日(月)から 9 月 22 日(金)まで、QUT International College にて、レベル別にクラス分けされ、他国の学生とともに General English コースを受講します。希望する学生は、Diploma programs（例：Diploma in Business, Diploma in Information Technology など）を聴講できる場合があります。

6. 現地での宿泊

ホームステイ（QUT が提供するプログラム）。3 食付き

7. 参加費用

本プログラムの参加費は 1 人あたり 60～62 万円程度（往復航空賃，燃油サーチャージ・空港税，現地での授業料，ホームステイ料金等を含む）と見込まれますが，為替レートの変動により，変更する可能性があります。上記参加費に，海外旅行保険料，現地でのお小

遣いや雑費、パスポート取得費用などは含みません。

8. 奨学金

一定の資格及び要件（別紙参照）を満たす学生（参加者の7割程度上限）は、（独）日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）による給付型奨学金14万円（7万円×2回）の申請対象となります。この奨学金は渡航中に支給対象学生の口座へ振り込まれます（渡航前には支給されません）。

奨学金支給対象者は、本プログラム参加決定後、資格及び要件の確認を経て決定します。支給対象者となった学生には、JASSOの定める報告書等の提出が義務付けられています（提出期限厳守のこと）。

9. プログラムの募集説明会

次の日程でプログラムの募集説明会を行います。応募を検討する学生は、説明会に参加してください。

日時：平成29年4月19日（水）16:30～17:30 及び4月21日（金）12:00～12:45
場所：五十嵐キャンパス総合教育研究棟B棟3階 B354 ※両日とも内容は同じです。

10. 応募にあたっての注意事項

応募は、下記事項について必ず承諾の上で行ってください。

(1)履修登録

参加決定後に学務情報システムで履修登録を行います。通常の履修登録期間とは異なりますので、参加決定後の指示に従ってください。

(2)事前講義・オリエンテーション

参加が決定した学生に対しては、6月～8月の間で事前講義・オリエンテーションを行いますので、必ずすべてに出席してください。

(3)レポートの提出

レポート課題の提出とその評価において条件を満たした学生には、4単位が認定されます。

(4)その他

- ・研修の途中参加（遅れて渡航）及び研修期間中の日本への帰国は認められません（親族の病気など緊急事態は除きます）。
- ・英語研修には全て出席してください（病気・ケガの場合を除きます）。
- ・渡航期間中は本学が指定する海外旅行傷害保険に加入していただきます。

11. 応募方法

本プログラムへの参加を希望する学生は、募集説明会に出席の上、以下(1)～(3)の応募書類を、平成29年5月15日（月）15:00までに留学交流推進課へ提出してください。

<応募書類>

- (1) 第10回オーストラリア多文化共生社会体験プログラム参加申込書（様式1）…パソコン入力、手書きのいずれでも構いませんが、フォーマットやページ数は変更しないでください。
- (2) 平成29年度1学期のスケジュール（様式2、エクセル様式）…本様式のみ、紙媒体ではなく、電子媒体（エクセルファイル）で提出してください。
▶メールの宛先：studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp
- (3) 直近の成績証明書（和文）…各自で所属学部学務係又は学務部学生支援課、もしくは教務課にある端末で印刷してください。厳封は必要ありません。*1年生は提出不要で

す。

▶ 様式 1・2 ダウンロード先：

<http://www.niigata-u.ac.jp/campus/international/study-abroad/short-term/>

12. 参加者の決定

応募書類と面接により参加者を決定します。異文化体験を主としたプログラムのため、現在の英語力については特段考慮しません。面接の日時及び選考の結果などは、電子メールにて学務情報システムアカウントにメール通知します。なお、参加が決まった学生には、下記の書類を提出いただきます。

<提出書類>

- ・誓約書（親権者等のサインが必要です。代筆はできません。）
- ・個人情報の使用に係る承諾書（研修終了後に提出いただく報告書等を、広報誌や大学ホームページへ掲載することがあります。）

※上記書類については、参加が決まった後に詳細を説明します。

13. 参加決定後の辞退について

参加辞退は、他の応募学生の留学機会を失することにつながるため、原則として認められません。やむを得ない事情により辞退が認められた場合も、キャンセル料がかかる可能性があります。

14. パスポートの取得について

有効なパスポートを持たない人は、参加決定後に取得申請してください。手続きについては、下記 URL を参考に早めに行ってください。

- 1) 新潟市に住民登録がある場合、及び新潟県外に住民登録があり新潟市内に住んでいる場合

<新潟市 HP パスポートについて>

<http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/todokede/passport/index.html>

- 2) 新潟県内の新潟市を除く市町村に住民登録がある場合、新潟県パスポートセンターで申請することができます。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kokusai/1203872491388.html>

15. アンケートについて

研修の前後にアンケートを実施する場合がありますので、ご協力をお願いします。今後の留学プログラムの企画・運営などに役立てたり、本人の了承を得た上で、新潟大学ホームページに掲載したりする場合があります。

16. 本プログラムについての問い合わせ先

プログラム担当教員：教育・学生支援機構グローバル教育センター 准教授 池田 英喜
学務部留学交流推進課（五十嵐キャンパス総合教育研究棟 D 棟 3 階）海外留学担当

E メール：studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp 電話 025-262-7332